

米軍ヘリポート基地に関する要請書

都心港区の市街地に米軍基地（赤坂プレスセンター）が設置され、港区民とりわけ近隣住民は、米軍ヘリポート基地の使用による騒音に悩まされ、事故発生の不安を常に抱えています。

このため、港区と港区議会は、これまでも防衛省をはじめ関係機関に当該基地の早期撤去を要望してきました。

一方で、平成23年7月29日、日米合同委員会の合意に基づき実施された一部土地の返還は、港区と港区議会が長年求めてきた都道環状3号線の工事に伴って提供された臨時ヘリポート用地の公園への原状回復・返還ではなく、代替地の返還という、地元自治体の願いとは程遠いものでした。

昨年は、全国各地で米軍ヘリコプターの予防着陸が相次ぎました。安全に配慮した措置ではありますが、機体の安全管理体制や事故につながる不安を区民に与えるものです。

11月には、在日米軍司令部の赤坂プレスセンターへの移転が検討されている旨の報道があり、基地の恒久化につながることを懸念しております。

引き続き、港区と港区議会は、区民の安全で安心な生活を守るため、米軍ヘリポート基地の早期撤去を目指します。防衛省におかれましては、米国に対し、改めて基地の撤去及び米軍関連事故の再発防止を求めること、在日米軍再編において港区への情報提供及び意見聴取を随時行うこと、国の責任において継続的に騒音等の実態調査を実施し、早朝、夜間の飛行をはじめとする騒音等の軽減に努めることについて、要請いたします。

令和7年2月4日

防衛大臣 中谷元様

港区長 清家愛

港区議会議長 鈴木たかや

